



令和7年11月5日
中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

「新丸山ダム定礎式」を開催します ～ダムに安泰・永久堅固の意志(石)を込めて～

岐阜県加茂郡八百津町及び同県可児郡御嵩町に建設中の新丸山ダムは、令和7年3月にダム本体コンクリート打設を開始したところです。

このたび、ダム本体建設工事の本格化にあたり、新丸山ダム建設にご協力いただいた関係各位に謝意を表すとともにダムの安泰と永久堅固を祈願する「定礎式」を別紙1のとおり行います。

- 日時：令和7年11月24日（月）10:00～12:00
 - 会場：岐阜県可児郡御嵩町小和沢（丸山ダム下流左岸 特設会場内）
 - 主催：国土交通省 中部地方整備局
 - 取材：取材等を希望される方は、別紙4に必要事項をご記入いただき、メールまたはFAXにてお申込みをお願いいたします。
- 【連絡先】 下記問い合わせ先に記載のとおり
【申し込み期限】 11月14日（金） 16:00 〆
- 集合時間・場所：9:00 に別紙3に記載の一般来場者駐車場へお越し願います。
 - その他：雨天等により中止の場合は前日 15:00 までに当事務所ホームページ（<https://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/index.html>）に掲載します。
7. 配布先
中部地方整備局記者クラブ、美濃加茂市政記者クラブ、可児記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所
定礎式に関するお問い合わせ

副所長（事務）	わたなべ まさゆき 渡辺 雅之
総務課長	はら たかひろ 原 崇宏

ダム本体建設工事に関するお問い合わせ

副所長（技術）	かげやま あつし 蔭山 敦士
工務第一課長	しば まさかず 芝 昌一

電話：0574-43-2780（代表）

E-mail: cbr-shinmaru@mlit.go.jp FAX: 0574-43-3921

新丸山ダム定礎式

■式典概要

- 日時：令和7年11月24日（月）10時00分～12時00分
- 会場：岐阜県可児郡御嵩町小和沢（丸山ダム下流左岸 特設会場内）
- 主催：国土交通省 中部地方整備局

■式次第（案）

- 開式
- 式辞
- 挨拶
- 来賓祝辞
- 来賓紹介
- 祝電披露
- 事業概要説明
- 定礎の儀
 - ・鎮定^{ちんてい}の儀^ぎ
 - ・斎饗^{いみごて}の儀^ぎ
 - ・斎槌^{いみづち}の儀^ぎ
 - ・埋納^{まいのう}の儀^ぎ
- 万歳三唱
- くす玉開披
- 閉式

- 定礎式とはダムの本格的な築造に際し、清められた礎石をダム本体に納め、ダムの安泰と永久堅固を祈願する行事のことです。
- 新丸山ダムの定礎式では、以下の儀式を執り行います。

① 鎮定(ちんてい)の儀※



- ✓ 設置された礎石を固めるため、モルタルを礎石の基礎に入れる儀式です。
- ✓ 工事を進める道筋をつけるという意味があります。

② 斎鏝(いみこで)の儀※



- ✓ 礎石の周りに入れられたモルタルを鏝で均す儀式です。
- ✓ 鎮定の儀でつけられた道を均すという意味があります。

③ 斎槌(いみづち)の儀※



- ✓ 槌で礎石をしっかりと打ち据える儀式です。
- ✓ 斎鏝の儀で均された道を、更に強固なものにする という意味があります。

④ 埋納(まいのう)の儀※



- ✓ クレーンに吊るされたバケットからコンクリートを投入し、礎石と堤体が一体となるよう埋め込む儀式です。

※会場付近の駐車スペースが限られています。
 一般来場者駐車場に停めていただいた後、当事務所の手配するバスで
 式典会場まで移動していただきます。
 ※当日は9時に駐車場までお越し願います。



(本資料の地図は地理院地図を利用しています)

取材申込書

取材の申し込みについて、下記事項をご記入いただき 11 月 14 日（金）16 時までにメールまたは FAX にて提出願います

新丸山ダム工事事務所 宛

E-mail:cbr-shinmaru@mlit.go.jp

FAX 番号:0574-43-3921

	新丸山ダム定礎式
報道機関名	
(ふりがな) ご担当者氏名	() 氏名 所属部署名等
ご連絡先	〒住所 電話番号 () FAX 番号 E-mail
(ふりがな) 同行者名	
その他（ご要望等）	
車両ナンバー	

※上記の記入欄は全てご記入下さい（必須）。

【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所 総務課
TEL 0574-43-2780

※送付状は不要ですので、本紙のみをそのまま FAX して下さい。

※会場の制約により同行者数は調整とさせていただく場合がございます。